令和3年度第19回役員会議事要旨

日 時 令和3年12月7日(火)9時00分~10時06分

場 所 事務局大会議室(テレビ会議)

出席者 齋藤, 北島, 池田, 磯部, 武山, 下敷領, 髙木

(監事)長津,宮林

(オブザーバー) 林, 中村, 中川, 細谷, 鳥海, 柴柳, 豊岡, 小野, 張,

門脇

欠 席 者 井上

議事

1 議事要旨の確認

学長から、令和3年度第18回(11月24日開催)役員会議事要旨について確認があり、承認した。

2 審議事項

(1) 若手教員比率の目標未達成部局の物件費削減について 学長から、令和3年度の若手教員比率の目標未達成部局の物件費削減に関する 取扱いについて説明があり、審議の結果、承認した。

(2) JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」について

北島理事及び細谷副学長から、今年度から採択された JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」に関する事業の実施要項等について説明があり、審議の結果、承認した。なお、事業に係る事務経費については、学内予算で別途計上することを確認した。

3 報告事項

(1) 教員の補充(採用者の決定)について

学長から、採用者の決定2件(工学系 1件、薬学・和漢系 1件)について報告があった。

(2) 令和2年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

下敷領理事から、令和2年度に係る業務の実績に関する評価の結果について報告があった。併せて、第3期終了時評価に関する報告書作成に向けたスケジュールについて情報共有を行った。

また、評価結果で指摘のあった向精神薬の管理に関して、北島理事より、各研究室で毒劇物や向精神薬等について点検を行うよう通知をする旨の報告があった。

(3)「医療事故情報収集等事業」の該当事例について

機密度1

北島理事及び林副学長・附属病院長から、医療法施行規則に基づく「医療事故情報収集等事業」に該当する事例として日本医療機能評価機構へ報告が必要な事例について、報告があった。

報告を受け、学長から、再発防止策を徹底することについて指示があった。

以 上